

教育基本条例はこんなに危険

大阪の教育を根本的にかえてしまうことになる教育基本条例が大阪府議会に提出され、松井新知事は2月議会でも成立させる意向とされています。橋下新市長も、一度は大阪市議会で否決された同様の条例を再度2月に提出しようとしています。弁護士団体、PTA校長会、教育委員会、人権団体、作家、俳優、ミュージシャン等大阪だけでなく全国から次々と反対の声明が出されている教育基本条例とはどのようなものなのか、マンガで伝えていきます。

教育の目的はグローバル社会・企業の人材育成

教育が果たす役割はこれまで、子どもたち一人ひとりの人格を尊重した豊かな人間形成とされてきました。しかし条例では「**グローバル社会に十分に対応できる人材育成を実現する教育**」（前文）と、グローバル社会で国や企業に役立つ人材を育成することとされています。

子どもたちの関心や将来の夢、得意なもの、不得意なもの、なりたい職業も多様です。そして厳しい社会・経済環境で生徒たちが卒業しても自立してやっていけるように、先生方は学校で奮闘しています。ところが条例が成立すると、学校教育がビジネスマン養成所みたいになってしまいます。多様な価値、考え方、生き方を認め合うどころか、「規格外」の子どもは切り捨てられます。

教育の目的は「人格の完成」でなく「グローバル人材」!?



「教育は2万パーセント強制」?!

橋下新市長は「教育は2万パーセント強制」と公言しています。このような考えで、大阪の公立学校の目標は首長（知事、市長）が決めるとしていますが、文部科学省でさえこれは「地方教育行政法」などの法に抵触すると言っています。なぜなら、教育基本法が禁止する「教育への不当介入」にあたるからです。

「2万%強制」させられるのは子どもたちだけではありません。教育委員、校長、教職員はそれに従う義務が課せられます。従わない教育委員は罷免されます。保護者には家庭教育の義務が課せられます。

これでは学校から民主主義や基本的人権がなくなってしまうです。学び、自分の頭で考え、行動していくという最も大事なことが奪われてしまいます。

12月18日（日）

13:30 ～ 16:30

リブインピース@カフェ

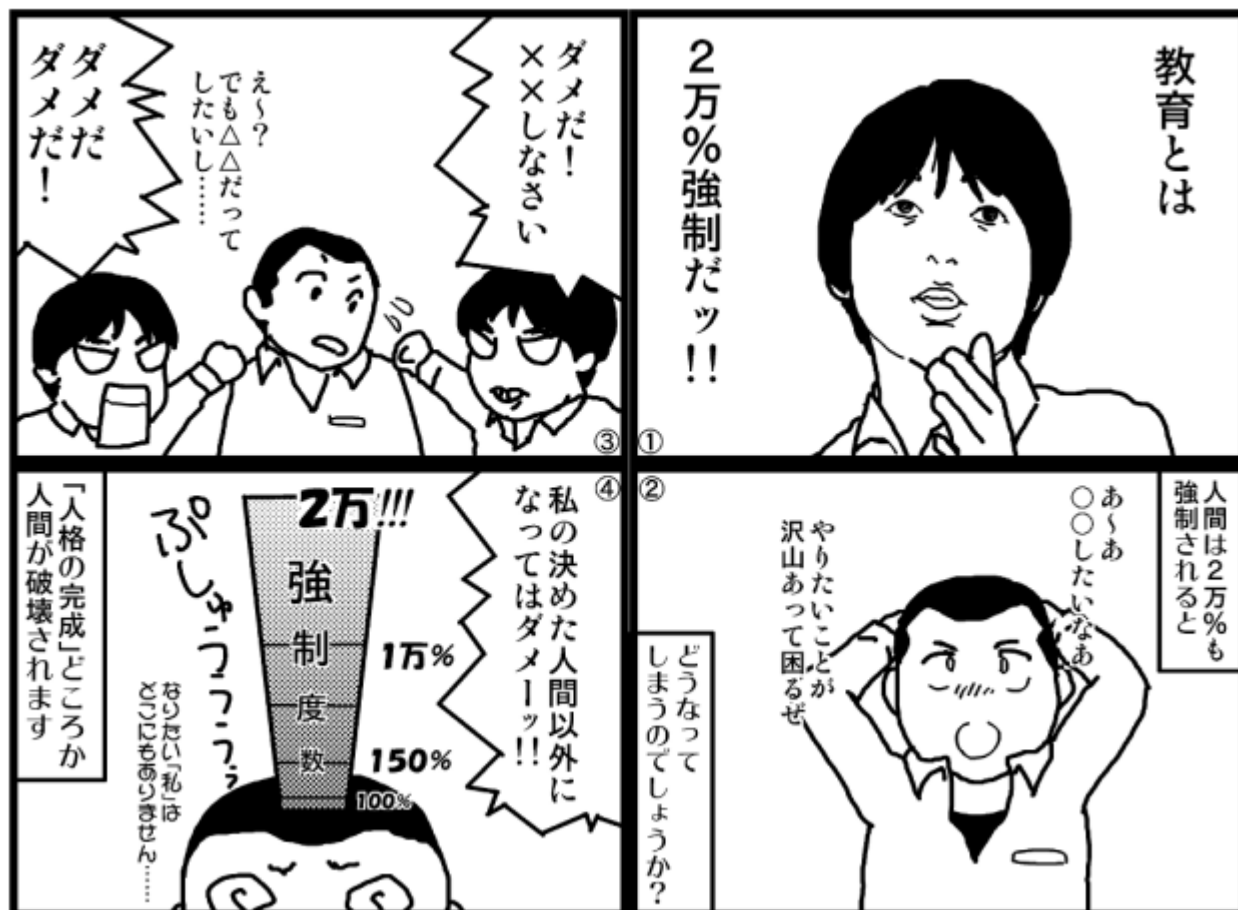
福島区民センター

（地下鉄千日前線「野田阪神」、JR 東西線「海老江」、阪神「野田」各5分）

【内容】

- 「慰安婦」問題解決を目指して——「韓国ツアー報告～水曜デモ 1000 回に参加して」
- 「教育基本条例」をとめよう

「教育とは2万%強制です」!?



リブ・イン・ピース ☆ 9 + 2 5

TEL 090-5094-9483 (事務局 大阪) info@liveinpeace925.com
<http://www.liveinpeace925.com/> http://blog.goo.ne.jp/liveinpeace_925